

プレス発表資料



令和 5 年 9 月 7 日
秋 田 大 学

秋田大学自殺予防総合研究センター シンポジウムを開催

秋田大学（学長：山本文雄）は、令和 5 年 10 月 7 日（土）に、自殺予防総合研究センターシンポジウム「働き盛り世代に求められる自殺対策とは？-管理監督者によるケアと地域の自殺対策-」を開催します。

このシンポジウムは勤労者のメンタルヘルスに焦点を当てたもので、厚生労働省が定める「労働者の心の健康の保持増進のための指針」において定義されている 4 つのケアのうちの「ラインによるケア」、すなわち管理監督者が「いつもと違う」部下に気付くことが重要であることをテーマにしています。

県内経営者や各団体における労働安全衛生担当者等、多くのご参加をお待ちしています。

【開催概要】

研修会名	秋田大学自殺予防総合研究センターシンポジウム 「働き盛り世代に求められる自殺対策とは？ -管理監督者によるケアと地域の自殺対策-」
開催日時	令和 5 年 10 月 7 日（土） 13:00～16:00
会 場	秋田大学医学部 40 周年記念館（本道キャンパス） ※録画配信あり/要申込み
講 師	大分県立看護科学大学 教授 影山 隆之
そ の 他	別紙受講者募集チラシ参照

【本件に関する問合せ先】

秋田大学 地方創生・研究推進課 自殺予防担当 毛利・伊藤

電話：018-889-2270

Email：yobou@jimu.akita-u.ac.jp 大学 HP：<https://www.akita-u.ac.jp/>